

企業行動憲章第⑥条

安全で働きやすい職場環境を確保するとともに、従業員の能力、活力を引き出し、人格、個性、多様性を尊重します。

働きやすい職場づくり

「家庭人としての
役割を満たしてこそ、
真の
ビジネスパーソン」

シチズン東北
事業管理部 部長
菊池 文夫



新たな価値を創造していきたい

シチズングループは従業員一人ひとりを尊重し、多様性を認め、活かせる環境をつくるのが経営の責務であると考え、働きやすい職場づくりに取り組んでいます。なかでもシチズン東北は、女性がいつまでも安心して働ける環境づくりに力を入れており、さまざまな仕組み、制度を整えています。

職場環境を女性の視点から改善する「なでこ美化運動」

や「女性の管理職登用」の積極的な推進など、男女がバランスよく機能する体制を構築し、男性だけの偏った視点でなく、女性の柔軟な視点などを取り入れることで新たな価値を創造していけると考えています。

課題は多々ありますが、一つひとつ解決し、従業員一人ひとりが尊重され、それにより向上心をもてる職場にしていきたいと思っています。そのためにもさまざまな制度・仕組みを構築していくことが会社の役目だと思います。

保育室バック

事業所内に保育室バックを設立・運営しています。

これはお父さん、お母さんが子供たちの傍らで安心して働き、その姿を見た子供たちが将来ものづくりをめざし、そして未来のシチズンを担う人材として育ててくれればという想いから開設しました。子供たちと従業員の小さな交流もあり、お互いに良い刺激になっています。現在定員いっぱいの5名の子供たちがすくすくと成長しています。



お父さん養成講座

男性社員の子育てと仕事の両立を応援するために開催した、お父さんのための子育て講座です。この講座で、子育てに関する視野を広げてもらい、また、働くお母さんの助けになれるような、立派な「イクメン」をめざしてもらえればと思っています。

子供の成長のために

父親が子育てに関わることで「物事を考える力、感情を表現しコントロールする力、人間関係を構築する力」が高まるなど、子供の成長に良い影響が多くあることを知りました。これからも、子供と触れ合う時間を大切にしていきたいと思っています。



シチズン東北 事業管理部
田屋 裕司

寺子屋教育／奇兵隊活動

シチズンファインテックミヨタでは「社員の自発/自律」をめざしており、各種の活動に人材育成の側面を取り入れています。変化や問題に気付き、自ら考え次の行動に移せる従業員を育成することで、事業力の向上を実現すると同時に従業員満足度の向上も目標の一つとしています。

「寺子屋教育」は、従業員教育に加え、一人ひとりが何を学びたいか、また、自らが各分野の先生となることで、どのように伝えていくかを工夫するというで自発性を育てています。業務時間外の自主参加の学習会が基本ですが、開始して3年目となる現在もQC検定学習を中心に、活動はますます盛んになっていて、大きな成果につながっています。

また、従来の小集団による改善活動に、従業員の「自発/自律」だけでなく、部門間の壁を取り除くという仕組みが加わった「奇兵隊活動」では、従業員自らが課題を設定し、部門内、または部門を飛び越えた仲間とその課題の解決に取り組めます。そのことで、事業体質強化が主体の改善活動に、気付きやチームワークの醸成を通じた人材育成の効果が付加されています。

社内のあちこちで寺子屋や奇兵隊の具体的な活動が推進されることで、個人の成長やモチベーションの向上を実現し、それが事業の確実な進化・成果につながることを期待しています。その環境を整えていくことが会社としての重要な使命です。

従業員の自発／自律性を育てる

(上) 寺子屋風景 (中) 奇兵隊活動
(下) シチズンファインテックミヨタ 執行役員
中川 康洋

「自らに課題を投げかけ、
そして自らの力で解決できる
人材を育てる」



企業行動憲章第⑦条

反社会的勢力及び団体には、毅然たる態度で対応します。

反社会的勢力への対応

シチズングループでは、反社会的勢力とのつながりは、企業に対する社会からの信頼を著しく毀損し、企業の存続に関わる重大な影響を及ぼすものであると認識しており、反社会的勢力および団体からの不当な利益供与などの要求に対しては毅然たる態度で対応することを基本方針として掲げ、反社会的勢力との関係遮断を徹底しています。

グループ会社の総務担当者を対象にした説明会では、グループ各社が締結する各種契約に暴力団排除条項の導入を進めるなど、反社会的勢力との関係を遮断する体制の整備・強化を図っています。

また、平素から地域企業や警察などの外部関係機関との連携を通じて、反社会的勢力の排除活動を進めています。



総務担当者への説明会